

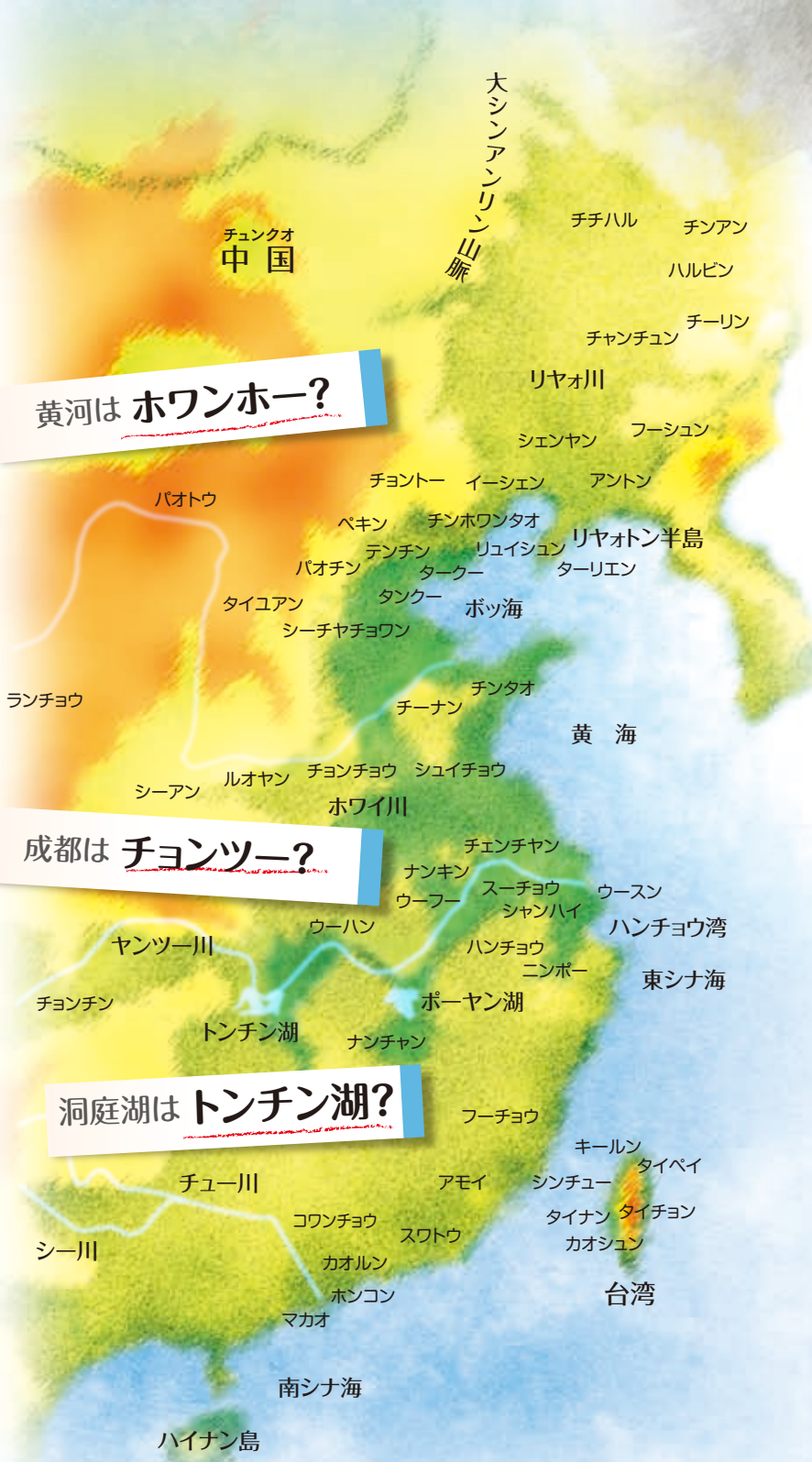
ばんりのちょうじょう

「万里長城」が

中京大学文化科学研究所・多治見市学習館 共催講演会

「ワンリー長城」とはこれいかに？

—社会科教材中国地名カタカナ表記の怪—



社会科の教科書や地図帳では、中国の地名が漢字ではなく、中国語読みのかたかなになっていることをご存じですか？

こんな表記をいつ誰が何のために始めたのでしょうか？

学校教育はもとより、入学試験にも影響を及ぼしかねない中国地名カタカナ表記の問題に鋭く斬り込み、その由来を説き明かし、今後のあるべき姿を模索します。

【講師】

明木茂夫 (中京大学教授)

日時

2013年11月30日(土)
午後1時30分～3時30分(開場午後1時)

会場

多治見市学習館 7階 多目的ホール
多治見市豊岡町1-55(JR多治見駅より徒歩5分)

入場無料 定員200名 **要整理券**(10/2より配布開始)

❖ 問い合わせ先 ❖

多治見市学習館 ☎0572-23-7022

主催

中京大学文化科学研究所 ☎052-835-7194
多治見市学習館 ☎0572-23-7022